

令和5年度事業計画

茂原市シルバー人材センターは、公益社団法人に移行して10年を迎えました。健康で働く意欲のある高齢者の社会参加に寄与することを目的としたシルバー人材センターの認知度は年々増加しており、依頼者から信頼される団体として着実に歩んでおります。

然しながら、シルバーを取り巻く環境は、依然として厳しい状況にあります。

新型コロナウイルスの影響は未だに制限のある生活を強いられており、感染対策の徹底が求められております。

少子高齢化については、現在も急速に進んでおり、労働人口の減少が社会経済全般に影響を及ぼすと危惧されております。

今年度10月からは、的確請求書等保存方式（インボイス制度）が導入され、税法上、個人事業主とされる会員へ支払う配分金に含まれる消費税の取扱いが変更となります。

このような状況の中であっても、必要とされるセンターであり続けるためには、依頼者に喜んでいただけるよう、会員ひとりひとりが、高齢者ならではの親切・丁寧な就業に心掛けていただき、依頼者の信頼を得ることが大切であります。

令和5年度は、第3次中期計画最終年となります。事業を円滑に遂行するにあたり、重点項目を以下のとおり抽出しました。会員、役職員が一丸となり適正運営に努めてまいります。

1 会員数の拡大と会員の育成

今後も多様化するニーズに対応するためには、会員数の拡大は必要不可欠であります。シルバー人材センターは、高齢者が培ってきた様々な知識と経験を活かし、地域社会の一員として社会に貢献する場であります。センターPRを積極的に行い、会員数の拡大に努めてまいります。

- ①会員数の拡大・退会抑制
- ②会員説明会でのセンター事業内容の説明
- ③女性会員の拡大

2 就業機会の確保

会員数の拡大と同様に就業の確保も重要な項目であります。

会員ひとりひとりが、高齢者ならではの親切・丁寧な就業を心掛け、依頼者ひとりひとりに、センターに仕事を依頼して良かった。そう思ってもらえるよう、利用者の満足度の向上に努めてまいります。

就業開拓員による企業訪問を行い、請負業務だけでなく、派遣事業、日常生活総合支援事業等幅広いニーズに対応した新規就業の拡大に努めてまいります。

- ①新規就業の場の開拓
- ②適正就業ガイドラインの周知徹底

3 安全・適正就業の推進

いつまでも健康で元気に働くため、事務連絡等を活用した会員への安全就業に対する情報提供を行い、安全意識の向上に努めてまいります。

- ①事務連絡を活用した安全意識の啓発と安全対策の周知徹底
- ②会員の健康管理に対する意識向上
- ③安全・適正就業の推進

4 普及啓発活動の促進

県シルバー人材センター連合会と連携した新聞折り込みのチラシや茂原市広報を活用した会員募集や就業開拓に引き続き努めてまいります。

施設のイベントや茂原市産業まつりや七夕まつりに積極的に参加し、センターのPRに努めてまいります。

- ①広報の充実
- ②PR活動の推進
- ③HPを活用した情報の配信

5 組織体制の充実

円滑な事務運営を行うためには事務局組織の充実を図り、各種研修会、会議に参加し、職員の資質向上に努めてまいります。

公益法人としての社会的責任と公共的使命を認識し、依頼者や地域からの信頼をより強固なものにするため、関係法令を遵守し、適正な法人運営に努めてまいります。

- ①公益社団法人としての適正運営
- ②運営組織の充実
- ③会員組織の充実
- ④事務局組織の充実
- ⑤運営財源の確保